

民間医療機関への外国人患者受入体制整備支援

(1) 医療機関における外国人患者対応支援研修

今後外国人患者の受入体制を強化していく医療機関が、医療制度・宗教や文化・慣習の違いから発生する問題とその対処法について実例を交えながら学び、外国人患者への円滑な対応をできるようにする

- 内容
- ① 外国人患者に対応する際の留意点
 - ② 国・地域ごとの医療制度、宗教・文化・習慣の違いの理解と対応
 - ③ 日本の医療機関の概要や医療制度の伝え方
 - ④ 医療費の支払い方法や未収金対策、保険への対応方法について
 - ⑤ その他（保険会社とのかかわり方、事例紹介等）

○対象 都内医療機関従事者
(東京都ホームページや関係機関等を通じて周知)

○規模 平成28年度:500名程度、2回実施

○日程 第1回:平成28年12月6日(火曜日)
第2回:平成29年2月(未定) ※日程は変更の可能性あり

○その他 研修資料は取りまとめの上、終了後に東京都ホームページに掲載予定

(2) 外国人患者受入体制の充実に係る第三者認証取得補助

外国人旅行者等が、安心して医療を受けられるよう、「外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)」※の認証を取得する医療機関を支援

○対象 外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)の認証を取得する民間医療機関

○補助額 1医療機関当たり1,000千円(上限)
第三者認証の受審費用、院内各種資料の翻訳費用、院内の多言語対応体制の整備費用等、受審に係る体制整備の経費全般を補助対象

○規模 平成28年度:予算規模2医療機関 / 交付決定:4医療機関

※外国人が安心して医療機関を受診できる環境を整備するため、(一財)日本医療教育財団が外国人受入体制等について審査・認証。厚生労働省が制度構築し、平成24年7月から開始

(参考) 保健医療情報センターの事業内容

区分	業務内容	対応時間
Webによる情報提供 (日本語・英語)	医療機関検索・ 医療機能情報 ※英語版は医療機関検索のみ	毎日24時間
電話による相談・案内 (日本語)	保健医療福祉に関する相談	平日 9:00-20:00
	医療機関案内	毎日24時間
電話による外国語対応	医療情報サービス	毎日 9:00-20:00
	(英語、中国語、 タイ語、ハングル、 スペイン語)	救急通訳サービス (医療機関向け)